○結婚・妊娠・共育ての相談機会提供・支援プログラム
対象講座例 （高知県版　R8.7月時点）

地域少子化対策重点推進交付金 実施要領 別記2第2 1(2)対象となる世帯(ウ)夫婦ともに実施する講座等

①ライフデザイン支援講座の受講(乳幼児とふれあう体験や子育て世帯との意見交換を含む。)	QR
(1)「ライフデザイン支援事業」への参画(以下のうちいずれか)	
○ライフデザインに関するイベントまたは集合型セミナーへの参加(アンケートへの回答を含む)→R8.11.14(土)開催	
○所属企業が実施するライフプラン作成セミナー(オンデマンド型)の視聴	
○ライフデザインに関するシミュレーター、学習ツールの利用 公開予定　シミュレーター:9月末、学習ツール:12月	
(2)その他、市町村、企業、団体等が主催する「ライフデザイン」に関する講座の受講	
②プレコンセプションケアに関する講座の受講	**QR**
(1)国立研究開発法人国立成育医療研究センター 「プレコンセプションケア啓発動画2022」(国QA)	
(2)不妊治療と仕事の両立に関する動画	
(3)こども家庭庁 「【社会人必見】いま、そしてこれからの「ライフデザイン」」(はじめよう、プレコンセプションケア)	
(4)こども家庭庁 「【今、そして未来のためのプレコン】妊娠のしやすさと年齢って影響するの？？」	
(5)その他、県、市町村、企業、団体等が主催する「プレコンセプションケア」に関する講座の受講	
③医療機関への妊娠・出産に関する相談	
④共家事・共育て講座(男性の家事・育児参画のための講座を含む。)の受講	**QR**
(1)厚生労働省「共育プロジェクト」YouTubeチャンネル　配信セミナー動画 (国QA)	
(2)所属企業が実施する企業版両親学級の受講(準備中:R8年秋頃　県実施予定)	
(3)家事・育児分担の重要性を伝える県民参加型プロモーションへの参加 →R8.10.17(土)開催	
(4)その他、県、市町村、企業、団体等が主催する「共家事・共育て」に関する講座の受講	